

## 9月27日 中国・韓国・インド キュレーター招へい 3週間滞在(9月9日～9月29日)の成果報告会

国際交流基金では、平成25年度専門家交流事業として「中国・韓国・インド キュレーター招へいプログラム」を平成24年9月9日～9月29日の3週間、これら3カ国より各3名、計9名のキュレーターを招へいし、日本の美術とその取り巻く環境についての理解を深めていただくためのプログラムを実施します。

期間中は、日本の美術館関係者による多数のレクチャーに加え、東京、名古屋、京都、広島、岡山、丸亀の各都市を訪問予定。レクチャー、展覧会、各機関の視察をとおして、日本の近・現代美術の歴史や近年の動向だけでなく、日本の美術制度への理解を促進します。プログラムの最後には公開の報告会を開催し、各参加者が、「自国で日本の近現代美術の展覧会を企画するとしたら」というテーマのもと、各自の企画案を発表し、日本のキュレーターを交えた意見交換の場を設けます。

**報告会：** 2013年9月27日(金) 14:00-17:00

会場：国際交流基金 JFIC (東京都新宿区四谷4-4-1 地下鉄丸の内線「四谷三丁目」駅 徒歩3分)

使用言語：英語 定員50名 参加無料

内容：各招聘者のプログラムに参加した感想、企画案プレゼンテーションと意見交換

(テーマ：自国で開催する日本現代美術展)

参加方法：[asia\\_curator@jpf.go.jp](mailto:asia_curator@jpf.go.jp)宛にEメールにて9月19日(木)までにお申し込みください。

### プログラム参加者：

#### 韓国

- ・Ms. Kim Hejin (キム・ヘジン)  
ソウル在住 ソウル市立美術館所属キュレーター 専門：現代美術
- ・Ms. Lim Hyejin (イム・ヘジン)  
ソウル在住 samuso: space for contemporary art 所属キュレーター 専門：現代美術
- ・Ms. Ahn Sohyun (アン・ソヒョン)  
ソウル在住ナム・ジュン・パイクアートセンター所属キュレーター 専門：現代美術

#### 中国

- ・Ms. Liao Wei (リャオ・ウェイ)  
上海在住 上海外灘美術館所属キュレーター 専門：現代美術
- ・Ms. Zheng Yan (ジャン・イェン)  
北京在住 アート・コンサルタント 前北京今日美術館副館長 専門：中国現代美術
- ・Ms. Lau SanYee Venus (ラウ・サンイェ・ビーナス)  
香港在住 インディペンデント・キュレーター、ライター 専門：現代美術

#### インド

- ・Ms. Rastogi Akansha (ラストギ・アカンシャ)  
ニューデリー在住 Kiran Nadar Museum of Art 所属キュレーター 専門：インドの近・現代美術
- ・Ms. Colah Zasha Jamshed (カラー・ザーシャ・ジャムシェド)  
ムンバイ在住 Clark House Initiative 所属キュレーター 専門：20世紀のインド、ミャンマーの美術
- ・Mr. Khosla Ishan (コースラ・イシャン)  
ニューデリー在住 作家、デザイナー Ishan Khosla Design 所属 専門：デザイン、美術、写真

**滞在中の日程：**

9月10日～20日：美術関係者によるレクチャー、都内美術館・ギャラリー、アートスペース等視察

9月21日～9月26日：地方調査（美術館・展覧会訪問）



第7回アジア次世代キュレーター会議の様子



第8回アジア次世代キュレーター会議の様子  
撮影：相川健一

**お問合せ：**

プログラムに関するお問合せ：

国際交流基金 文化事業部 アジア・大洋州チーム

担当：古市、村上

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

Tel: 03-5369-6062 Fax: 03-5369-6038

asia\_curator@jpf.go.jp

取材に関するお問合せ：

TAIRAMASAKO PRESS OFFICE

平昌子

Tel: 090-1149-1111

info@tmpress.jp